

## 空・宇宙(そら)への挑み かがみがはらから日本へ、そして世界へ

今回は3月24日(土)にリニューアルオープンしたばかりの岐阜県各務原市にある「岐阜かがみがはら航空宇宙博物館」(愛称「空宙博(そらはく)」)をご紹介します。1996年に開館以来多くの人びとに愛されてきた「かがみがはら航空宇宙科学博物館」が、岐阜県と各務原市の共同事業で3年半をかけて全面リニューアルし、先人の空・宇宙への憧れ、挑戦の歴史を伝え、子どもたちにチャレンジスピリットと感動を与えられるようにと、国内唯一の本格的な航空と宇宙の専門博物館に生まれ変わりました。リニューアルされた建物は2階建ての真っ青な空の色を映したようなブルーの外観で、展示面積は従来の1.7倍の9,400平方メートルです。リニューアルしたばかりの岐阜かがみがはら航空宇宙博物館を、4月9日に取材してきました!



岐阜かがみがはら  
航空宇宙博物館  
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

# 1F 人類の航空技術開発の歴史と物語にふれる「航空エリア」

A1



人類史に航空機が登場し、そして各務原に航空機産業が生まれた

人類初の動力付き航空機であるライト兄弟のライトフライヤーがお迎えます。

1919(大正8)年、フランスから航空教育団を岐阜に招き、1922(大正11)年にサルムソン2A2偵察機をベースに、この岐阜各務原の地で日本の航空産業が誕生しました。

A2



世界に通用する国産航空機の登場「飛燕」と「零戦」

この二つの名機をシンボルとして展示しており、一つは日本でただ一機現存する実機である三式戦闘機二型「飛燕」。もう一つは岐阜で初飛行した零戦の試作初号機「十二試艦上戦闘機」の実物大模型です。

A3



日本最多を誇る  
実機が語る、現代に  
続く航空機技術の  
果てのない挑戦

20機の実機を開発の年代ごとに配列し、それぞれの機体にまつわる技術開発の挑戦、進歩をわかりやすく解説しているフロアです。

A4



飛行機やヘリコプターはどうして飛ぶのか? シミュレーターで体感しながら学習しよう

このゾーンでは、飛行機の飛ぶしくみ(揚力、推進力)や、飛行機を操縦する仕組みを学び、旅客機と小型ジェット機の操縦体験を行うことができます。



THEATER  
シアタールーム

こちらでは1日数回、各務原の航空産業の歴史や人類の航空技術の歩みなどを学ぶことができます。



空から宇宙へ

# 2F

## 人類の宇宙への挑戦の物語と、最新テクノロジーを発信する「宇宙エリア」

### S2



宇宙までは約100km  
遠い距離ではない  
しかし特別な  
乗り物が必要だった

こちらでは現在開発中のH3ロケットなど、近年の代表的な国産のロケットの模型を

展示し、弾丸よりも速く飛ぶロケットの仕組み、飛行を制御する仕組み、固体燃料と液体燃料の違いなどを詳しく解説しているコーナーです。また、ロケット開発の挑戦の歴史や、世界のロケットの比較、そしてこれからの開発のゆくえを紹介しています。



### S3

天気予報、カーナビ、  
衛星放送、衛星通信、  
私たちは意識せずとも日々宇宙を利用している

こちらの写真は椅子に横になることで地球を人工衛星目線で見ることができます。



### S4



宇宙に行きたいという太古からの人類の夢  
誰もが宇宙に行ける時代は来るのだろうか

このコーナーでは有人宇宙開発の挑戦の歴史と有人宇宙実験施設の技術を紹介します。



また、現在宇宙飛行士の活躍の中心となっている、国際宇宙ステーション(ISS)の日本実験棟「きぼう」の実物大模型を中心に、最新の宇宙における有人活動と未来の有人宇宙開発のテクノロジーを解説しています。

### S5



より遠くへ、宇宙の果てへ

生命の根源を探して最後のゾーンは「宇宙探査」のコーナーです。人類は宇宙のしくみ、生命の根源を探るため無人探査機を活用して、太陽系の惑星や衛星を探査してきました。



日本でも「はやぶさ」が世界初の小惑星のサンプル採取に成功しました。現在、探査の途上にある日本の「はやぶさ2」のほか、火星探査車「キュリオシティ」をシンボル展示とし、最新の探査機の状況と将来の計画を紹介しています。

## ご案内

- 住所：〒504-0924 岐阜県各務原市下切町5丁目1番地
- 電話：058-386-8500 FAX：058-386-9912
- 開館時間：平日：午前10時～午後5時(最終入館：午後4時30分)  
土曜日・日曜日・祝日：午前10時～午後6時(最終入館：午後5時30分)
- 休館日：毎月第1火曜日、年末年始(12月28日～1月2日)  
(注)ただし、4月、5月、8月の第1火曜日は開館します。
- 入館料：大人800円(20名以上の団体は700円)  
高校生・60歳以上500円(20名以上の団体は400円)  
中学生以下無料  
障がい者の方および同行者1名は、個人料金から半額になります。  
(総合案内にて手帳の提示をお願いします。)
- 団体料金：有料入館者(高校生以上)の人数が20名以上の場合、団体予約申込書が必要となります。
- アクセス  
電車・バス 名鉄各務原線「各務原市役所前駅」下車、ふれあいバス(5)稲羽線・(7)川島線(ともに平日・休日あり)  
「各務原市役所前駅」停留所で乗車、「航空宇宙博物館」停留所下車。  
自動車 1.東海北陸自動車道岐阜各務原インターチェンジから約7キロメートル。  
2.国道21号線を美濃加茂方面へ東進し、那加大東町交差点を右折。  
3.那加大東町交差点から信号3つ目の上戸町交差点を左折。  
4.次の信号交差点を左折。



詳しくは動画で  
ご覧下さい!

